



# 新年度予算が決まりました

28日、東川町議会議場で平成25年第1回議会を開き、一般会計と介護保険、国民健康保険、後期高齢者医療の3特別会計の各会計25年度予算を決定しました。

新年度は住民福祉の視点、事務効率化の2点を基調として、広域連合一般会計、特別会計合わせて総額85億8,235万円（特別会計繰り出し金を除く実質75億7千34万円）となりました（下表参照）。

## 【一般会計】

議会費、派遣職員など人件費、一般管理費などの経費、障害程度区分審査会経費、監査委員費からなっています。

## 【介護保険特別会計】

認定調査などに係る一般管理費などの経費、介護認定審査会に係る経費、保険給付に係る経費による会計からなっています。

要介護認定は、20人の審査会委員によって毎週1回審査会を開いています。

介護保険料は、24年度から26年度を1期とする第5期介護保険事業計画の2年目となります（第6段階である標準的な年額保険料は61,200円（月額5,100円））。住み慣れた地域で高齢者が安心して暮らし続けられるよう今後とも計画的に進めていきます。

予防重視型のシステムに転換を図って8年目にあたり、地域包括支援センターの運営、地域支援事業の実施などをさらに推進

します。

## 【国民健康保険特別会計】

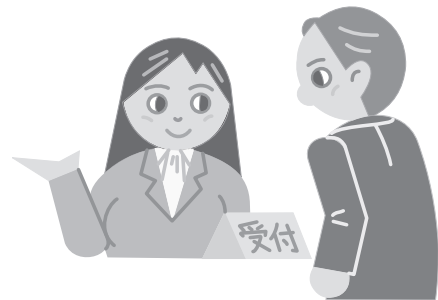
3町の被保険者に係る必要な保険給付費を見込み予算を計上しています。

保険料は、当初予算の段階では、所得の申告が終わったばかりのため、まだ具体的な計算を行えない状況ですが、本年度も医療費適正化特別対策事業、収納率向上対策特別事業、特定健診および特定保健指導を引き続き実施します。

## 【後期高齢者医療特別会計】

制度の主な運営は北海道後期高齢者医療広域連合が行っています。その運営に関する必要見込み額を計上しています。

申請、被保険者証の交付、保険料の徴収事務は大雪地区広域連合で行います。制度を円滑に実施するため、関係機関と連携を図りながら進めます。



会計区分		予算額(万円)	前年比(%)	東川負担額(万円)
一	般 会 計	109,663	104.3	2,167
特 別 会 計	介 護 保 険	269,946	102.7	10,723
	国 民 健 康 保 険	404,825	105.3	6,232
	後 期 高 齢 者 医 療	73,801	103.7	11,849
合 計		858,235	104.2	30,971